

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	視能訓練士学科 3年制	科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	眼科薬理学Ⅱ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1)
対 象 学 年	2年次	学期及び曜時限	前期 月曜日	教室名	
担 当 教 員	北野 富美雄				
実務経験とその関連資格	八尾徳洲会総合病院に25年間、薬剤師として勤務。 ①院内処方箋による外来調剤(外来患者)、入院調剤(入院患者) 眼科において外来患者、入院患者の服薬指導実施 (点眼剤、経口剤の用法、用量、薬理作用 副作用について) 副作用チェック、医師への報告 ②薬品の品質管理 (麻薬、劇薬、毒薬 冷暗所保存薬 普通薬について厳格な管理) ③他職種(医師 看護師 言語聴覚士 作業療法士 視能訓練士)勉強会での薬品情報提供(新薬 副作用) ④新薬治験・研究 医薬品の臨床治験の実施基準に従い、新薬の効果、副作用の調査、審査 ⑤医薬品の再評価・審査 認可された薬品において医薬品医療機器等法に基づく再審査、再評価の実施 ⑥臨床薬剤師(入院患者対象)に従事。院内臨床カンファレンスでの入院患者服薬状況、副作用の報告 情報提供				
《授業科目における学習内容》 2年において①眼疾患治療薬5コマ ②国家試験対策3コマ行う。①眼疾患治療薬 斜視 眼瞼痙攣 片側顔面痙攣 滲出型黄斑変性症 重症筋無力症 甲状腺眼症 自己免疫疾患に使用する薬剤の具体的使用法、副作用、禁忌、注意点が理解できる。②国家試験対策 眼科薬理の総まとめ 3コマを国家試験の演習 解答 解説を行う。視能訓練士業務において役に立つと思われる。又、眼科薬理学は国家試験の出題科目で、視能訓練士の国家試験の合格にも寄与できる。					
《成績評価の方法と基準》 本試験(記述形式)講義終了後、別日に行う 本試験 80% 授業態度 20% 本試験と授業態度で100% 本試験は視能訓練士国家試験に関連したものを出题する。					
《使用教材(教科書)及び参考図書》 「 視能学 」 第2版 編集 丸尾敏夫 文光堂 2022年 「 点眼薬 クリニカルブック」 第2版 金原出版株式会社 2020年					
《授業外における学習方法》 講義の前後につながりがあるので、前回の練習問題を確認してほしい。次回にすることを予習してほしい。					
《履修に当たっての留意点》 わからないところがあれば、遠慮なく質問してほしい					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	斜視 眼瞼痙攣治療薬 ボトックス(ボツリヌストキシン) 臨床応用 副作用、禁忌、注意点が理解できる	教科書 配布プリント	ボトックス注射の予習	
	各コマにおける授業予定	斜視、眼瞼痙攣、片側顔面痙攣の成因、症状。治療薬ボトックス(ボツリヌストキシン) 作用機序 副作用 禁忌について学ぶ			
第2回	授業を通じての到達目標	滲出型加齢黄斑変性症治療薬 抗VEGF剤 が理解できる	教科書 配布プリント	ボトックス注射の復習と抗VEGF剤の予習	
	各コマにおける授業予定	滲出型加齢黄斑変性症の発症、症状。 新生血管、VEGFについて。抗VEGF剤 の作用機序、副作用 禁忌について学ぶ			
第3回	授業を通じての到達目標	重症筋無力症治療薬 抗コリンエステラーゼ剤、ステロイド剤が理解できる	教科書 配布プリント	抗VEGF剤の復習と抗コリンエステラーゼ剤の予習	
	各コマにおける授業予定	重症筋無力症 眼筋型 全身型 抗コリンエステラーゼ剤 ステロイド剤 検査薬 エドロホニウム(テンシロン) 静脈注射 作用機序、副作用 禁忌について学ぶ			
第4回	授業を通じての到達目標	感染症 感染症成立条件 抗生物質 抗ウイルス剤 抗真菌剤が理解できる	教科書 配布プリント	抗コリンエステラーゼ剤の復習と抗生物質 抗ウイルス剤 抗真菌剤の予習	
	各コマにおける授業予定	眼科での感染症について。 抗真菌剤(ピマシリン) 抗ウイルス剤(アシクロビル) 抗生物質(ペニシリン アミノグルコシド セフェム系) について学ぶ			
第5回	授業を通じての到達目標	検査 治療薬 眼科で使用する薬剤の副作用が理解できる	教科書 配布プリント	抗生物質 抗ウイルス剤 抗真菌剤の復習と検査 治療薬 薬剤副作用の予習	
	各コマにおける授業予定	検査薬 治療薬 Horner症候群 Adie症候群 甲状腺眼症 弱視治療眼に影響を及ぼす薬剤の副作用について学ぶ			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 6 回	授業を 通じての 到達目標	国家試験対策 Ⅰ 国家試験 総まとめが理解できる	教科書 配布プリント	コリン作動薬、抗コリン薬の予習
	各コマに おける 授業予定	コリン作動薬、抗コリン薬 復習と確認 国家試験問題について学ぶ		
第 7 回	授業を 通じての 到達目標	国家試験対策 Ⅱ 国家試験 総まとめが理解できる	教科書 配布プリント	コリン作動薬、抗コリン薬の復習と 交感神経作動薬、抗コリンエステ ラーゼ剤、ボツリヌス毒素(ボトク ス)、抗VEGF剤 予習
	各コマに おける 授業予定	交感神経作動薬、抗コリンエステラーゼ剤、ボツリヌス毒素(ボトックス)、 抗VEGF剤 復習と確認 国家試験問題について学ぶ		
第 8 回	授業を 通じての 到達目標	国家試験対策 Ⅲ 国家試験 総まとめが理解できる	教科書 配布プリント	交感神経作動薬、抗コリンエステ ラーゼ剤、ボトックス、抗VEGF剤 の 復習とNSAIDs ステロイド剤 局所麻酔剤 角膜保護剤の予習
	各コマに おける 授業予定	NSAIDs ステロイド剤 局所麻酔剤(オキンプロカイン リドカイン) 造影剤 角膜保護剤 点眼剤の角膜移行 主な薬剤の副作用について復習と 確認 国家試験問題について学ぶ		
第 9 回	授業を 通じての 到達目標			
	各コマに おける 授業予定			
第 10 回	授業を 通じての 到達目標			
	各コマに おける 授業予定			
第 11 回	授業を 通じての 到達目標			
	各コマに おける 授業予定			
第 12 回	授業を 通じての 到達目標			
	各コマに おける 授業予定			
第 13 回	授業を 通じての 到達目標			
	各コマに おける 授業予定			
第 14 回	授業を 通じての 到達目標			
	各コマに おける 授業予定			
第 15 回	授業を 通じての 到達目標			
	各コマに おける 授業予定			